

2025年7月16日

輸送動向について（2025年6月分）

1. 輸送概況

国内景気は引き続き緩やかな回復基調にあるものの、個人消費は食料品を中心とした物価高騰により力強さを欠く状況が続いている。当社の輸送実績においては、コンテナは前年を上回った一方、車扱は前年を下回った。

コンテナは、エコ関連物資が、中央新幹線建設工事に伴う発生土の運搬により前年を上回ったほか、農産品・青果物は、政府備蓄米の流通拡大により東北・新潟地区において増送となった。また、自動車部品は、一部顧客における増送により前年を上回った。コンテナ全体では前年比106.1%となった。

車扱は、石油が、中東情勢の悪化による原油価格の先高観を背景に、一時的な在庫積み上げの動きが見られ増送となったものの、セメントは、自然災害に伴う顧客の生産支障の影響により前年を下回った。車扱全体では前年比93.1%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比102.4%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,584	1,494	106.1%	4,750	4,506	105.4%
車 扱	553	594	93.1%	1,673	1,771	94.4%
合 計	2,138	2,088	102.4%	6,423	6,278	102.3%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	98	86	11	113.4%
	化学工業品	125	130	-5	95.9%
	化学薬品	90	89	0	100.9%
	食料工業品	270	272	-1	99.3%
	紙・パルプ	154	157	-3	97.9%
	他工業品	108	99	9	109.4%
	積合せ貨物	265	264	1	100.6%
	自動車部品	70	61	8	114.4%
	家電・情報機器	32	33	-1	96.8%
	エコ関連物資	87	36	51	240.8%
	その他	280	261	18	107.1%
コンテナ計	1,584	1,494	90	106.1%	
車 扱	石 油	407	389	17	104.6%
	セメント・石灰石	67	111	-44	60.2%
	車 両	55	57	-2	96.4%
	そ の 他	22	35	-12	64.1%
	車 扱 計	553	594	-41	93.1%
合 計		2,138	2,088	49	102.4%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）